

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ	平成8年3月4日	竹内 常高	〒804-0092 福岡県北九州市戸畑区小芝三丁目3番1号 (電話) 093-882-0001				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 麻生塾	昭和26年3月12日	理事長 麻生 健	〒820-0018 福岡県飯塚市芳雄町3番83号 (電話) 0948-25-5999				
目的	即戦力となり得るホテルマン及びブライダル産業に幅広く携わり、活躍できる人材の育成を目指す。ホテル・ブライダル業界の基礎知識からサービスマインドまでをホテルでの研修を加え学習する。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	商業実務専門課程	ホテル・ブライダル科 ブライダルコース	平成22年文部科学省告示第152号	—			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1970	825	795	400	0	30
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
60人 の内数	11人	2人	12人	14人			
平成28年度入学生よりコースを廃止し、ホテルコースへ統合。							
学期制度	■前期：4月1日から9月30日まで ■後期：10月1日から3月31日まで		成績評価	■成績表： 有 ■成績評価の基準・方法 教育目標に準じた総合評価を行う。評価はS・A・B・C・Dの5ランクとする。			
長期休み	■夏季：7月27日から8月31日まで ■冬季：12月25日から1月7日まで ■春季：3月1日から4月5日		卒業・進級条件	ア. 指定科目全ての修得 イ. 各学年の出席率90%以上 ウ. 卒業基準検定の取得 エ. 学生としてふさわしい生活態度			
生徒指導	■クラス担任制： 有 ■長期欠席者への指導等の対応 本人、保護者への電話連絡等を行う。		課外活動	■課外活動の種類 ボランティア等 ■サークル活動： 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 ホテル・ブライダル・旅行等 ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 100% ■その他 (平成 27 年度卒業者に関する平成28年4月1日 時点の情報)		主な資格・検定等	実用英語検定 TOEIC ABC検定 HRS検定 色彩検定 マナープロトコール検定			
中途退学の現状	■中途退学者 1名 平成27年4月1日 在学者 18名 (平成27年4月 入学者を含む) 平成28年3月31日 在学者 17名 (平成28年3月 卒業者を含む)		■中退率 5.6% ■中途退学の主な理由 経済的理由 ■中退防止のための取組 クラス担任による定期ガイダンスや三者面談の実施 スクールカウンセラーの配置 国語フォロー講座の実施				
ホームページ	<a href="http://www.asojuku.ac.jp/amkc/">http://www.asojuku.ac.jp/amkc/</a>						

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

## 1. 教育課程の編成

### (教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

学生の主な就職先であるホテル、ブライダル業界における、専門性に関する動向や地域産業振興の方向性等について、意見交換等を通じて、より実践的な職業教育の質を確保することを目的として、教育課程編成委員会を設置する。委員会で次の各号に掲げる事項を審議し、授業科目の開設や授業方法の改善・工夫に生かす。

- (1)カリキュラムの企画・運営・評価に関する事項
- (2)各授業科目の内容・方法の充実及び改善に関する事項
- (3)教科書・教材の選定に関する事項
- (4)その他教員としての資質能力の育成に必要な研修に関する事項

また、業界で仕事をされている兼任教員や、学生の就職先企業の方との意見交換を随時行う。さらに、ホテル実習やブライダル実習の連携企業に評価表をいただいたり、卒業生の就職先企業に対しお客様アンケートを実施することにより、学生に不足する、あるいは必要とされる能力を把握する。これらのことにより得た結果も、授業科目の開設や授業方法の改善・工夫に生かす。

### (教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年5月1日現在

名前	所属
白濱 正信	九州B.M.C.副会長 ステーションホテル小倉 料飲部部長
沖田 由美子	レンタルブティック&ウェディング ウィズワタベ 代表取締役
竹之内 豊文	株式会社リーガーロイヤルホテル小倉 グループサービスチーム担当部長
津田 徳子	専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ 校長代行補佐
牛嶋 久子	専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ 教務

### (開催日時)

平成27年度

第1回 平成27年7月2日 16:00~17:00

第2回 平成27年11月10日 16:00~17:00

平成28年度

第1回 平成28年6月16日 16:00~17:00

第2回 平成28年11月11日 16:00~17:00予定

## 2. 主な実習・演習等

### (実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ホテル、ブライダル業界を中心に広くサービス業に携わる学科であることから、お客さまに対するホスピタリティを学ぶため、企業と連携し現場実習を経験する。ホテル実習では、フロント、客室、ベル、レストラン等、ホテル内の多様な業務を体験させる。またブライダル実習では、ハウスウエディング、ホテルウエディング、ウエディング衣装等の企業で実習を行うことで、実務レベルの技術を身に付ける。

科目名	科目概要	連携企業等
ホテル実習	企業連携により実施する、10週間のホテル実習を通してホテルにおいて必要とされる知識・技能を修得することを目的としている。業務内容・実習期間・評価方法を明確に定め、その内容に沿った指導と評価を受けることで学内での学習との相乗評価を図っていく。	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ ホテル日航東京/株式会社グランパシフィック/セントレジス大阪/京都ブライトンホテル株式会社/JR九州ハウステンボスホテル株式会社等 計9社
ブライダル実習	企業連携により実施する、2週間のブライダル実習を通してブライダル業界において必要とされる知識・技能を修得することを目的としている。業務内容・実習期間・評価方法を明確に定め、その内容に沿った指導と評価を受けることで学内での学習との相乗評価を図っていく。	ホテルアルモニーサンク/アライアンス・ファクトリー株式会社/アーフェリーク迎賓館/株式会社HIRATAYA/株式会社門司港ホテル等 計9社
観光ボランティア実習	北九州市観光局の協力をうけ、北九州空港、小倉駅等の現場にて観光施設案内等のボランティア実習を行う。	北九州市観光局

### 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

「学校法人麻生塾 教職員研修規程」に基づき、計画的に教員を研修に参加させる。  
研修は、教職員に対して、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に係る職務の遂行に必要な知識又は技能等を修得させ、その遂行に必要な教職員の能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。  
専門家による、カリキュラム、シラバスの提案、学生への就職指導、キャリア教育等に関する研修に参加し、適確な指導力をつける。またホテルやブライダル業界の団体の会合や教員セミナー等に参加し、情報交換やトレンドの研究を行い、業界が求める人材の育成に努める。

### 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年5月1日現在

名 前	所 属
青木 圭子	福岡県立折尾高等学校 校長
池田 益三	医療法人北九州病院 北九州総合病院 事務部長
井手 國昭	三六まちづくり協議会 会長
伊藤 美穂	ホテル・ブライダル科卒業生
今仁 優衣	子ども福祉科卒業生
上田 恵理奈	医療事務系卒業生
大郷 直美	医療法人おおごう会 大郷内科クリニック 理事
沖田 由美子	レンタルブティック&ウエディング ウィズワタベ 代表取締役
北島 武	新門司フェリーサービス株式会社 営業次長
城田 浩太郎	介護福祉科卒業生
能美 和則	学校法人青山学園 青山幼稚園 園長
疋田 賢吾	医療法人おおごう会 大郷内科クリニック 介護事業部長
牧山 智子	エアライン科学生保護者
山下 照彦	株式会社スターフライヤー 総務人事部 部長
竹之内 豊文	株式会社リーガロイヤルホテル グループサービスチーム担当部長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: [http://www.asojuku.ac.jp/wp-content/uploads/2015/10/hyoka\\_amkc.pdf](http://www.asojuku.ac.jp/wp-content/uploads/2015/10/hyoka_amkc.pdf)

### 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.asojuku.ac.jp/>(学校法人麻生塾ホームページ)

<http://www.asojuku.ac.jp/amkc/>(専門学校麻生医療福祉&観光カレッジホームページ)

授業科目等の概要

(商業専門課程ホテル・ブライダル学科) 平成28年度  
 ※平成28年度入学生よりコースを廃止

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ホテル・ブライダル業界研究	情報収集の方法を学び、ホテル・ブライダル業界に関する知識を深める	1前	15		○			○		○		
○			レストラン実務①	レストランでのサービスについて実践形式で学ぶ	1前	30			○		○		○		
○			レストラン実務②	レストランでのサービスについて実践形式で学ぶ	1後	30			○		○		○		
○			接遇演習	サービス業界で通用する接遇マナーを学ぶ	1前	15		○			○			○	
○			バンケット演習	ホテルなどで行われる宴会業務について学ぶ	1後	15		△	○		○		○		
○			ホテル概論①	ホテルの歴史、組織などホテル業界全般について学ぶ	1前	15		○			○			○	
○			ホテル概論②	ホテルの歴史、組織などホテル業界全般について学ぶ	1後	30		○			○			○	
○			宿泊実務①	宿泊部門の役割、業務内容について実践形式で学ぶ	1前	15		△	○		○			○	
○			宿泊実務②	宿泊部門の役割、業務内容について実践形式で学ぶ	1後	30		△	○		○			○	
○			GCB I	感謝心と思いやりを学ぶ	1前	15		△	○		○		○		
○			GCB II	志について学ぶ	1後	15		○			○		○		









○		プレゼンテーション演習	パワーポイントを有効活用できるプレゼンテーションスキルを習得する	2前	30	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○		実用英語補講Ⅱ	模試を中心とした検定直前対策を行う	2後	30	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○		ホテル実習	全国のホテルを対象に、実際の現場にて実習を行う	1前	240				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	ブライダル実習*A	地元のブライダル施設を対象にした現場実習を行う	1後	80				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	観光ボランティア実習*A	北九州空港、小倉駅等の現場にて観光施設案内等のボランティア実習を行う	1後	80				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○		A B C 検定対策	業界で必要な実務知識で、ブライダル教会の中の全国唯一の認定資格の取得を目指す	2後	45	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計				58科目		1970単位時間 ( 単位)													

「選択必須科目は\*Aの中から1科目選択」

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
ア. 当該学科の所定の科目をすべて履修していること。		1 学年の学期区分	2期
イ. 卒業基準検定を取得していること。			
ウ. 学年の出席率が90%以上であること。		1 学期の授業期間	15週
エ. 各授業科目の授業回数数の3分の2以上出席し、Cランク以上の評価を取得する。			

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。